

## シンガポールテレコム

## 2015/3 期 2Q(7-9 月)は増収増益、2015/3 通期も増収増益の見通し

## シンガポール | 通信 | 業績レビュー

BLOOMBERG ST:SP | REUTERS STELSI

- 2015/3 期 2Q (7-9 月) の売上高が前年同期比 3.5%増の 43.09 億 SGD、純利益が同 19.3%増の 10.38 億 SGD となった。
- グループの個人向け事業は 2Q で、売上高の 61%、EBITDA の 64%を占める主力事業である。
- 2015/3 通期の市場予想は売上高が前期と比べほぼ変わらず、純利益が同 3.4%増の 37.78 億 SGD である。

## What is the news?

2015/3 期 2Q (7-9 月) はインドの Airtel の好調などが利益を押し上げ、売上高が前年同期比 3.5%増の 43.09 億 SGD、EBITDA が同 2.7%増の 13.34 億 SGD、純利益が同 19.3%増の 10.38 億 SGD となった。2Q に Adconion 社と Kontera 社を買収・統合し、子会社の Amobee 社に取り込んだ。グループの個人向け事業は 2Q で、売上高の 61%、EBITDA の 64%を占める主力事業である。2Q には、Kontera と Adconion を買収し、Amobee group を通じて、急成長するデジタルマーケティングでの成長余地など規模拡大に向けた戦略を継続している。2015/3 期 3Q (10-12 月) は、Amobee group の赤字の影響を受け一方で、統合によるシナジー効果なども期待できる。2015/3 通期は、デジタルサービスの大幅増収を見込み、売上高と EBITDA の安定成長を会社側は見込んでいる。また、通期の中間配当は 0.068SGD と会社側は発表、配当性向は約 58%である。

## How do we view this?

今期は Group Digital Llife の営業収益が 3 億 SGD を超えることが予想され、うち 75%がデジタル・マーケティング・サービス事業からと会社側は見込んでいる。ただし、Group Digital Llife の EBITDA の赤字は、戦略的買収及び新規事業参入の影響から約 2.0 億-2.5 億 SGD に増加することが予想される。

## 業績推移

※参考レート 1SGD=91.04円

事業年度	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3F	2016/3F
売上高(百万SGD)	18,825	18,183	16,848	16,887	17,182
純利益(百万SGD)	3,989	3,508	3,652	3,778	4,019
EPS(SGD)	0.25	0.22	0.23	0.24	0.25
PER(倍)	15.68	17.82	17.04	16.33	15.68
BPS(SGD)	1.47	1.50	1.50	1.57	1.64
PBR(倍)	2.67	2.61	2.61	2.50	2.39
配当(SGD)	0.16	0.17	0.17	0.17	0.19
配当利回り(%)	4.08	4.34	4.34	4.34	4.85

(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

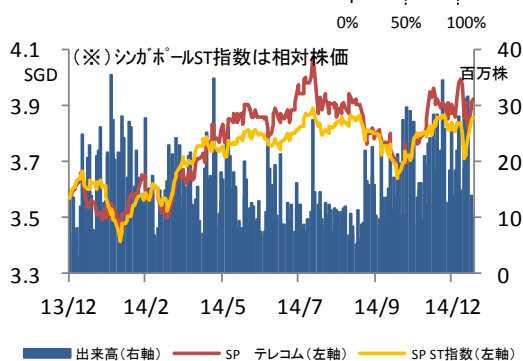
配当予想(SGD) **0.17** (予想はBloomberg)  
 終値(SGD) **3.92** 2014/12/24

## 会社概要

シンガポール最大、アジアでトップクラスの通信会社で創業から130年以上の歴史を有する。主力の事業エリアはシンガポールとオーストラリア。オーストラリアでは子会社Optusを通じて展開(同国内2位)、インド・アフリカ(同エリア1位)ではインドのBharti Airtel を通じてバングラデシュ、スリランカ、アフリカにも展開。このほか、インドネシアのTelkomsel(同国内1位)、タイのAdvanced Info Service(同1位)、フィリピンのGlobe Telecom(同2位)やバングラデシュのPBTLなど周辺各国に進出。これら地域の携帯通信事業の顧客数は大きく伸びている。固定電話、モバイル、データ通信、インターネット、テレビ、インフォコム・テクノロジー(通信関連技術)やデジタル・ソリューションを提供している。グループで5億人を超える携帯加入者を抱えている。従業員数は22,000人超、時価総額でシンガポール最大の企業である。

## 企業データ(2014/12/24)

ベータ値	1.03
時価総額(百万SGD)	62,499
企業価値=EV(百万SGD)	71,057
3か月平均売買代金(百万SGD)	63.80
株価と52週株価レンジ(高安)	3.42 - 4.08



主要株主(2014/12)	(%)
1.TEMASEK HOLDINGS PRI	51.88
2.CAPITAL GROUP COMPANY	3.86
3.BLACK ROCK	1.24

(出所:Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

## アナリスト

袁 鳴  
 ming.yuan@phillip.co.jp  
 +81 3 3666 0707

庵原 浩樹  
 hiroki.ihara@phillip.co.jp  
 +81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。